

キー坊の環境講座

第1回

1日に出すごみの量は？

よろしくね！

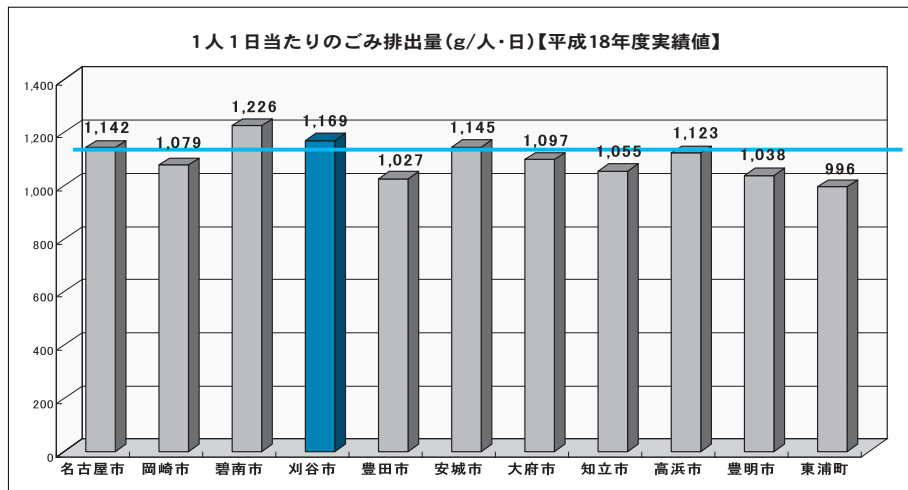
刈谷の皆さん、はじめまして！キー坊です。

みんなの住んでいる刈谷を、そして地球の環境を守るため、みんなに伝えたいことがいっぱいあるんだ！そこで、今月から月に1回、市民だよりで環境講座を行うことにしたよ。偶数月はごみ問題、奇数月は地球温暖化や環境保全をテーマに環境についてみんなと一緒に考えていきたいと思っているんだ。

第1回の今回のテーマは、ごみ問題！みんなは1日にどれくらいのごみを出しているか知っているかな？

● 私たちは、1日にどれくらいごみを出しているの？ ●

一昨年1年間に、刈谷市で捨てられたごみの量は、56,248tです。その量を1人1日あたりに出すごみの量として考えると、1,169gと考えられます。下の図は、1人1日あたりに出すごみの量の他市町との比較図（平成18年度実績値）です。刈谷市は、県の平均値より50g多いことが分かります。たった50gと思われるかもしれませんが、1年で18kg、刈谷市民全員が50g出し続けることで、1年でおおよそ2,636t近くになるのです！



太い線は、愛知県全体の平均値(1,115g)だよ！平均に比べて、刈谷市は、約50g多いことが分かるね。

1日50g、どうしたら減らすことができるか考えてみよう！

下のグラフは、刈谷市で捨てられているごみの割合を示したものです。刈谷市で出されるごみのおよそ9割が可燃ごみなのです。しかし、可燃ごみの中には、資源として再利用できるものも含まれており、この再利用できるごみの正しい分別がごみの減量につながると考えています。

キー坊の環境講座では、隔月で5回にわたって、ごみの減量について皆さんと考えていきたいと思えます。なんでも可燃ごみとして捨ててしまうのではなく、捨てる前にもう一度、再利用できないか、本当に可燃ごみとしてしか処分することができないのか考えてみてください。資源の循環的な利用により、石油など限りある天然資源の消費を抑制し、また環境への負荷をできる限り低減していきましょう。

87%のごみが可燃ごみとして捨てられているんだね！

可燃ごみ 87%

資源ごみ
その他